

本学の地域連携の取組み状況 (報告)

福知山公立大学
北近畿地域連携センター長

杉岡 秀紀

- **学部学科** : 1学部2学科

(地域経営学部・地域経営学科・医療福祉経営学科)

※ 2020年度より情報学部情報学科を開設し、2学部3学科に。

- **教員数** : 25名 (学長・副学長除く)

- **学生数** : 468名 (1年生132名、2年生119名、3年生152名、4年生65名)

※ 2020年度より1学年の定員が120人→200人に。

- **設置者** : 福知山市

- **予算** : 約6億円

- **附属施設** : 北近畿地域連携センター、市民学習・キャリア支援センター、メディアセンター、国際交流センター

- **協定先** : 17団体

市民の大学

地域のための大学

世界と共に歩む大学

公立化した地方の私立大学

公立小松大

石川県 / '18年公立化

小松短期大学とこまつ看護学校を再編・統合。地域や企業と近距離でかかわり、専門的な教育を受けられる。

長岡造形大

新潟県 / '14年公立化

デザイン・美術を専門とする教員が集まる。1年生専用のアトリエも完備。

公立鳥取環境大

鳥取県 / '12年公立化

「環境学部」と「経営学部」の2学部を設置。就職サポートの手厚さで高い就職率を維持。

福知山公立大

京都府 / '16年公立化

成美大学から改称。現在の学部は「地域経営学部」のみ。地域密着型の授業を積極的に行う。

長野大

長野県 / '17年公立化

公立化直後は志願者が2300人増加した。首都圏からの入学希望者も多い。

山陽小野田市立山口東京理科大

山口県 / '16年公立化

東京理科大学の姉妹校。前身は東京理科大学山口短期大学。'18年度の就職率は100%を誇る。

静岡文化芸術大

静岡県 / '10年公立化

スズキなど県内外の企業その他、文化政策学部からは県庁など幅広い就職実績を持つ。

高知工科大

高知県 / '09年公立化

1年を4期制に分割した「クォーター制度」を導入し、短期集中型で特定科目を完結。

名桜大

沖縄県 / '10年公立化

16か国1地域38大学との国際交流協定を結ぶ。豊かな自然に囲まれた教育環境も人気。

大学の沿革①

1871年 西垣堯民が愛花草舎(私塾)を設立

1878年 西垣成美塾に改称

1921年 成美女子学院設立

1941年 福知山高等商業高校に改組

1950年 新学制により山陰短期大学を設置

1956年 京都短期大学に改称

2000年 京都創成大学に改組

2010年 成美大学に改称

2016年 福知山公立大学に移行(公立化)



西垣堯民



約150年前にルーツあり

(出所) 泉仁一郎『成美学苑百年の歩み』成美学苑、1970

大学の沿革②

- 約半世紀前にあたる1975年の福知山市総合計画(一次)から、「4年制大学」の新設(誘致)について言及。
- 1980年の総計(二次)では「北近畿」の中核都市建設のためには青年の定住が必要ということで引き続き4年制大学の誘致について言及。
- 以降も2016年の総計(五次)に至るまで一貫として、教育政策として大学について言及。



北近畿を射程に入れた大学政策は私立大学の公立化の議論からではなく、半世紀に渡る福知山市の教育ビジョン

地域 × 教育

【地域協働型教育研究】

「総合的な知識と専門的な学術を深く教授研究するとともに、地域協働型教育研究を積極的に展開することにより、地域に根ざし、世界を視野に活躍できる高度な知識及び技能を有する人材を育成し、北近畿地域の持続可能な地域社会の形成と地方創生に寄与することを目的とする」

(出所)福知山公立大学定款(学則)第一条。

地域連携の取り組み

4年間を通じた体系的・計画的な実践教育を行います。

1回生

教養・体験型 学びを体験する

地域経営演習 I・II

2回生

教養・参加型 学びを広げる

地域経営演習 III・IV

3回生

課題解決型 学びを深める

地域経営研究 I・II

4回生

課題解決型 学びをまとめる

卒業論文 I・II

グローバルリストとして北近畿、他地域、
国際社会の課題へのアプローチ

地域連携の取り組み

科目配置表【2017年度 入学生適用】 ©地域経営学科

※ 開講セメスターは年度により前後することがある。

科目群	1年次		2年次		3年次		4年次		単位数	備考
	第1セメ	第2セメ	第3セメ	第4セメ	第5セメ	第6セメ	第7セメ	第8セメ		
共通教育科目	外国語科目 (※1)		English I 1単位		English II 1単位		TOEIC I 1単位		2単位	6単位
			English III 1単位		English IV 1単位		TOEIC II 1単位		4単位	
	人文系		中国語 I 1単位		中国語 II 1単位				2単位	
			中国語 III 1単位		中国語 IV 1単位				4単位	
			英語学 2単位		英語学 2単位				4単位	
			多文化共生論 2単位		心理学 2単位				4単位	
	社会系		日本企業論 2単位		国際経済論 2単位				4単位	
			政治学 2単位		日本経済論 2単位				4単位	
			人間論 2単位						4単位	
	自然系		数学基礎 I 2単位		数学基礎 II 2単位				4単位	
		物理学 2単位		生物学 2単位				4単位		
		体育実習 I 1単位		体育実習 II 1単位				2単位		
		体育実習 III 1単位		体育実習 IV 1単位				2単位		
演習系科目	地域経営実習 I 1単位		地域経営実習 II 1単位		地域経営実習 III 1単位		地域経営実習 IV 1単位		4単位	22単位
	アカデミックスキル I 1単位		アカデミックスキル II 1単位						2単位	
	情報処理演習 I 1単位		情報処理演習 II 1単位						2単位	
					キャリアデザイン I 1単位		キャリアデザイン II 1単位		2単位	
学部共通専門科目	地域経営概論 1単位		「持続可能な社会」論 1単位						2単位	28単位
	簿記論 I 1単位		簿記論 II 1単位		簿記論 III 1単位		簿記論 IV 1単位		4単位	
	簿記学 1単位		簿記学 1単位		簿記学 1単位		簿記学 1単位		4単位	
	簿記学入門 1単位		簿記学入門 1単位		簿記学入門 1単位		簿記学入門 1単位		4単位	
	地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		8単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
					地域文化論 2単位		地域文化論 2単位		4単位	
専門教育科目	学部共通専門科目 (地域経営学科)		石炭学 1単位		自治体行政学 1単位				2単位	12単位
			マクロ経済学 1単位		マクロ経済学 1単位				2単位	
			地域経営概論 1単位		地域経営概論 1単位				2単位	
			流通システム論 1単位		流通システム論 1単位				2単位	
			企業論 1単位		企業論 1単位				2単位	
					地域経営システム論 1単位				2単位	
					地域経営システム論 1単位				2単位	
					地域経営システム論 1単位				2単位	
					地域経営システム論 1単位				2単位	
					地域経営システム論 1単位				2単位	
公共経営系 履修科目					地方自治論 2単位		ソーシャルデザイン 2単位		4単位	32単位
					自治体行政論 2単位		コミュニティビジネス 2単位		4単位	
					地方自治論 2単位		地方自治論 2単位		4単位	
					企業論 2単位		企業論 2単位		4単位	
					税務会計 2単位		税務会計 2単位		4単位	
					地域イノベーション 2単位		グローバルビジネス 2単位		4単位	
企業経営系 履修科目					地域経営分析 2単位		マーケティングリサーチ 2単位		4単位	20単位
					中小企業論 2単位		中小企業論 2単位		4単位	
					地域経営システム論 2単位		地域経営システム論 2単位		4単位	
					地域経営システム論 2単位		地域経営システム論 2単位		4単位	
交流観光系 履修科目					観光論 2単位		観光論 2単位		4単位	20単位
					観光論 2単位		観光論 2単位		4単位	
									自由選択	20単位
									卒業要件	126単位

※1 外国語の科目については履修を認めない。

※2~5 開講科目内容の詳細は、別に記載。

地域連携の取り組み

(2016年度)

受け入れ先地域
 京都市 福知山市 熊野市 舞鶴市 丹波市 丹波市
 丹波市 京都市 舞鶴市 舞鶴市
 福井県 山形県 高松市
 大塚市 堺市など

- ★ 夜叉野地域の「まちづくり」に関する住民意識調査
- ★ 大江町で地域の魅力と課題を発見する!
- ★ 子供の基礎と技術の獲得
- ★ 福知山の地域資源を活用するフィールドワーク
- ★ 福知山のグッドデザインを促そう!
- ★ 講義で学んだマーケティングの概念と知識を活かした実践教育
- ★ 舞鶴の商店街再生から考える地域創生
- ★ 新しい旅のカタチを求めて〜「農業民宿Area2」づくり
- ★ 福知山町の温泉旅館の現状と対策
- ★ 市民生活のまじり(国語から考えるまちづくり〜歴史、伝統、文化の継承)
- ★ 小さな拠点づくりの試みを学ぶ
- ★ 京都市の豊田町(豊田町)民泊見学と修学(舞鶴市)での修学旅行
- ★ 舞鶴工業団地に現職の事業者へのインタビューを実施
- ★ 原子力発電所と自治体の行政職に係る実地調査
- ★ 福知山町の農業の現状と対策
- ★ 地域課題のテーマ設定と報告書作成の方法
- ★ 旅のゼミや研究発表の開催を両県にまとめて発信する
- ★ 「竹林と光のプロムナード」による観光資源開発
- ★ 中らのガーデンで課題解決型プロジェクトを実施
- ★ 高松原野岡での教育民泊モニター実施
- ★ 福知山の魅力と認知向上に向けて「ポータル」によるまちづくり
- ★ 病院見学とデータから見た地域の発展-舞鶴

舞鶴市
 舞鶴市での教育民泊モニター実施

丹波市
 丹波市でのまちづくり(国語から考えるまちづくり〜歴史、伝統、文化の継承)

京都市
 京都市の豊田町(豊田町)民泊見学と修学(舞鶴市)での修学旅行

山形県
 山形県で地域の魅力と課題を発見する調査

舞鶴市
 舞鶴の商店街再生から考える地域創生

高松市
 高松市で地域の魅力と課題を発見する調査

京都市
 新しい旅のカタチを求めて〜「農業民宿Area2」づくり

福知山
 大江町で地域の魅力と課題を発見する!

福知山市内拡大図

京都市
 夜叉野地域の「まちづくり」に関する住民意識調査

福知山
 福知山の地域資源を活用するフィールドワーク

地域連携の取り組み

(2017年度)

- 連携先地域 京都府／兵庫県／奈良県／大阪府
- ★ 福知山市中心市街地(南広町)の活性化
 - ★ 地方地域の現状や課題を福知山市三和町の実態を通じて理解する
 - ★ 福知山市夜久野町をフィールドとした地域課題の基礎的調査と分析
 - ★ 大江町の成り立ちと発展プロセスを分析する
 - ★ フィールドワーク教育をベースとした地域協働実践教育～母らのガーデンをフィールドに～
 - ★ 地域経済(運営)・川-地域協働型実践教育の試み
 - ★ 生きのいい商店の成功要因分析
 - ★ 福知山市三和町の自然・社会・文化の発展と農業・農村の現状と課題
 - ★ 商店街経営と地方公営
 - ★ 福知山市大江町の観光資源活用の活用と観光地域づくりの構築
 - ★ 学生の最も身近な組織である「大学」を理解する
 - ★ 「ふるさと創生」創生に関する一考察 - 知事ならびに地域経済との関係に着目して-
 - ★ プロジェクト学習を通じた地域協働型実践教育～南兵庫をフィールドとして～
 - ★ 観光地経営の観点から海の観光振興を考える
 - ★ 新たな学習指導要領の編纂を踏まえ、地域学習のあり方についての検討
 - ★ 財政結算の「作成」と、財政結算が利用者へ与える影響
 - ★ 福知山移住促進推進体2編と「個別テーマAtoZ」の制作
 - ★ 運動習慣と健康増進活動「ヘルスクワーズ」を題材として
 - ★ 地方に広がる「だし」の味とめくろの味を継承する、加えて、食料の生産への貢献を促す。
 - ★ 北近畿地域における医療・介護資源の現状は…不足? 偏在? それとも充足?
 - ★ 伝統文化の観光資源としての活用
 - ★ 中国訪問観光客のための観光案内マップづくり
 - ★ 福知山市大江町の情報発信
 - ★ 理論と実践教育を担うCommunity Based Learning～夜久野町をフィールドとして～
 - ★ 学外教育資源の地域社会に還元する機会-卒業生が大学生ボランティアの活用状況に着目して-
 - ★ 観光課題の克服への応用に資する実践
 - ★ 「福知山マラソンAtoZ」と「個別AtoZ」の制作



夜久野町 理論と実践教育を担うCommunity Based Learning～夜久野町をフィールドとして～



伊根町 新たな学習指導要領の編纂を踏まえ、地域学習のあり方についての検討



丹波町 プロジェクト学習を通じた地域協働型実践教育～南兵庫をフィールドとして～



福知山市 福知山市夜久野町をフィールドとした地域課題の基礎的調査と分析



福知山市 大江町の成り立ちと発展プロセスを分析する



福知山市 福知山市夜久野町の現状と観光地域づくりの構築



福知山市 北近畿地域における医療・介護資源の現状は…不足? 偏在? それとも充足?



福知山市 福知山移住促進推進体2編と「個別テーマAtoZ」の制作



福知山市 運動習慣と健康増進活動「ヘルスクワーズ」を題材として



福知山市 フィールドワーク教育をベースとした地域協働型実践教育～母らのガーデンをフィールドに～



綾部 AYABE



福知山市 地方地域の現状や課題を福知山市三和町の実態を通じて理解する

地域連携の取り組み

(2018年度)

受け入れ先一覧

受け入れ先一覧

人との交流と「まちづくり」

- 1 福知山市三和町の地域課題
社会福祉協議会との協働から見た地域の防災・
居場所づくりの意義とその継承可能性
- 2 地域社会の問題解決を試みる小さな社会実験
～内田町自治会、新町商店街をフィールドに～
PBLプロジェクトベースドラニングから考える福知山の公共経営
- 3 福知山市大江町の地域課題を分析する
- 4 夜久野町における文化資料のデジタルアーカイブ化
地域の魅力を高める産業活動・交流活動への参加
農村の暮らしを知る
知恵を集めて未来をつくる場「ワークショップ」の理論と実践を学ぶ
～ワークショップ「暮らしとまちを見直す戸籍会議」の開催を通して～
- 5 地域活性化に取り組む多自然園での参与観察調査
- 6 近隣自治体から学ぶ公共政策と地域創生
～朝来市梁瀬地区におけるフィールドワークを中心に～
教育行政の基本理念と評価制度について
観光地経営の観点から海の京都観光圏を考える
福知山市在住高齢者の医療と健康に関する調査
イノベーションによる地域活性化の可能性検討
中国語能力のレベルアップと地域観光への実践
地域社会の課題にアプローチする道筋を体験する
gretl(グレートル)による計量経済学
地域経営演習IV: ロジスティクスに関する事例研究

公共政策としての「まちづくり政策」その具現化のための手法、道具づくり

- 7 地域の特産物商品開発への挑戦
問題発見から解決を試みる小さなプロジェクトの実践
～新町商店街界隈をフィールドにしたワークショップ手法を用いた活動～
1人1プロジェクトリーダー制による地域創生とキャリア開発
- 8 「天鏡観光」(天鏡のヒントを探そう)
～オーバーツーリズム時代の新しい旅の提案～
教育活動における中大連携の現状と課題
- 9 観光地づくりの現状と課題を分析する
専門研究I: クルーズ船の被害の上陸時の行動調査
専門研究II: ロジスティクスの事例研究
仕事(ビジネス)とは「何か」を考える。
TPP参加に伴う農業への影響試算
ヘルスツーリズムを題材とした運動習慣の形成
- 10 各自の関心にもとづく教育政策に関する問題についての
テーマ設定と調査の実施
京都府北部における高齢者ドライバーの交通事故防止政策



福知山市 福知山市三和町の地域課題



福知山市 地域社会の問題解決を試みる
小さな社会実験～内田町自治会、
新町商店街をフィールドに～



福知山市 夜久野町における文化資料の
デジタルアーカイブ化



朝来市 近隣自治体から学ぶ公共政策と地域創生
梁瀬地区における
フィールドワークを中心に～



舞鶴市 観光地づくりの現状と
課題を分析する



京丹波市 各自の関心にもとづく教育政策に
関する問題についてのテーマ設定と
調査の実施



地域連携の取り組み



(2016年度)

2017年2月3日

地域協働型 実践教育成果報告会

「市民の大学、地域のための大学、世界とともに学ぶ大学」の基本理念を体现し、地域に根ざし、世界に羽ばたくグローバル人材育成のために全学で取り組む「地域協働型実践教育」の成果を広く大学内外に公開し、学びを共有するために発表の場として実施した。

地域協働型実践教育の受け入れ先としてお世話になった地域の方やグローバル人材の先達として地域で活躍するゲストもお招きし、地域協働や実践の重要性や意義について共有する機会とし、全体で成果報告(第1部・第3部)とパネルディスカッション(第2部)の3部構成とした。



≪地域協働型実践教育成果報告会プログラム(2017年2月3日(金))≫

- | | |
|-------------|--|
| 10:40~10:45 | 開会挨拶、趣旨説明 |
| 10:45~12:15 | 第1部:4回生の成果報告
講評(受け入れ先の皆さまより) |
| 12:50~13:00 | 概要説明 |
| 13:00~14:20 | 第2部:地域協働と実践の先人から学ぶパネルディスカッション
横野 由美子氏(サンブラザ万動若女将)
岡部 成幸氏(三和地域協議会事務局長)
早田 佳宏氏(あやべ市民新聞社経営企画室長)
コーディネーター:杉岡 勇紀(地域経営学部准教授) |
| 14:30~16:00 | 第3部:1回生の成果報告
講評(受け入れ先の皆さまより) |
| 16:00~16:10 | 閉会挨拶 |

福知山公立大学
地域協働型実践教育 成果報告会
2017年2月3日 福知山公立大学 4 号楼 103

福知山公立大学
〒650-0192 福知山 4-1-103
TEL: 077-477-1111 FAX: 077-477-1112
E-MAIL: info@fukuyama-u.ac.jp

地域連携の取り組み

(2017年度)



地域連携の取り組み

(2018年度)



地域協働型 実践教育成果報告会

2018年度地域協働型実践教育成果報告会を2月16日(土)に本学で開催し、学生が一年間の学びの成果を発表しました。1年生はそれぞれ15分で発表し、発表テーマは文化資料のアーカイブ化や調整池の活用、地域交通の再編、学校の統合による校舎の使い道、商店街調査、プロモーションビデオの作成など多岐にわたりました。発表後の質疑応答により更に理解を深めていました。3年生は研究テーマをまとめたポスターを展示し、来場者に説明するポスターセッションを行いました。当日は多くの地域の方にもご参加いただき、会場内の様々な場所で北近畿地域をフィールドとした実践教育での取り組みが発表されていました。

1 回生科目「地域経営演習」の発表スケジュール

	101 教室	102 教室	103 教室	ポスター発表
10:00	挨拶等		挨拶等	
10:10	Aクラス①(平野・井上) 「北近畿のまちを訪ねて」	Gクラス②(神谷・江上) 「夜久野町における文化資料のデジタルアーカイブ化」	Eクラス③(杉岡・三好) 「弘法川調整池活用プロジェクト」	
10:40	Bクラス①(矢口・中尾) 「農業の衰退と農業の今後～(株)Seasonの活動の例から～」	Aクラス②(平野・井上) 「シャッター商店街に住む人々の思い～アンケート調査を通して～」	Fクラス④(斎藤・佐藤亮) 「田良川と水害」	
11:10	Cクラス①(声田・星) 「社会福祉協議会が地域防災において果たす役割は何か？」	Bクラス②(矢口・中尾) 「学校の統合～残された校舎の使い道～」	Aクラス③(平野・井上) 「住みたいまち、行きたいまち」	
11:40	Dクラス①(谷口・加藤) 「Dクラス presents 防災飯 in 内田町自治会」	Cクラス②(声田・星) 「社会福祉協議会がコーディネートする居場所づくり活動とは？」	Bクラス④(矢口・中尾) 「三河地域交通の再編を目指して～三河地域公共交通空白地有軌電車事業の考え方と現状～」	
12:10		休憩		
13:00		ポスターセッション(3階セミナー室)		
14:00	後半挨拶・準備	後半挨拶・準備	後半挨拶・準備	
14:10	Eクラス①(杉岡・三好) 「ゆらのガーデンにぎわいプロジェクト」	Bクラス③(矢口・中尾) 「大原神社から地域振興へ」	Dクラス②(谷口・加藤) 「商店街の遊ビバ in さいとう家具店」	3年生による ポスターセッション
14:40	Fクラス①(斎藤・佐藤亮) 「大江町の移住・定住対策」	Eクラス③(杉岡・三好) 「京都府中丹西土木事務所 PV 作成プロジェクト」	Gクラス⑤(神谷・江上) 「夜久野町における文化資料のデジタルアーカイブ化」	
15:10	Gクラス①(神谷・江上) 「夜久野町における文化資料のデジタルアーカイブ化」	Fクラス②(斎藤・佐藤亮) 「大江高校と地域づくり」	終了	
15:40	待機	終了		
15:50	全体講評			
16:00	終了			

地域連携の取り組み

地域協働型実践教育 課外プログラムについて

学生に多様な学びの機会を提供するため、正課の授業以外にも、課外活動として様々な地域協働型の活動を実施している。それらの活動のうち、代表的なものとして以下の3点を紹介する。

01 学生チームが地域イベントに協力！



名称 門板山員プロジェクト **時期** 平成28年9月～11月

学生6名(岡本美穂・古泉伊織・小林計介・辻静乃・平野紗智:地域経営学科1回生、寺本義洋:医療福祉経営学科1回生)が、有明町の丹波山員地域の「安寿」で開発された「モービーズリレーマルシェ」から「安寿フェス」(平成28年11月23日)に協力した。

9月からプロジェクトはスタートし、イベントの開催に向けて安寿の方々とともにポスターの作成や提供商品の企画に

取り組んだ。イベント当日は、あいにくの天気にも負けず試作を準備した商品(おにぎり)の販売や会場でのお手伝いを行った。



02 デザインの力で老舗店舗の商品をPR!



名称 商店街魅力発信プロジェクト「ふくちやまデザインチャレンジ」

時期 平成28年11月～平成29年3月

学生3名(梶岡明希・辻静乃:地域経営学科1回生、寺本義洋:医療福祉経営学科1回生)が、福知山まもづくり株式会社や企業経営者やデザイナーらによるNPO法人E-growの協力を受けて、福知山市の中心市街地にある山城屋茶舗の商品PRに取り組んだ。

大正元年創業の山城屋茶舗は、日本茶と茶道具の専門店。地元産玉露を

用いた「ふくちやま茶」や自家焙煎による「ササに合うほうじ茶」といった新商品を販売する。学生らは、店主の方々へのインタビューを重ねるとともに、専門家との議論を通して、山城屋茶舗の商品を訴求する媒体を切りまとめる。



03 北近畿の「いいもの」を取材し、デジタルサイネージを作成!



名称 北近畿「いいもの」発信プロジェクト

時期 平成28年10月～平成29年3月

学生7名(岡本美穂・伊山悠一・古泉伊織・小谷大志・小林計介・辻静乃:地域経営学科1回生、寺本義洋:医療福祉経営学科1回生)が、「関西日本酒協会の支社との連携のもと、福知山製菓「創利」丹波いいものショップ」にて販売される様々な地域産品の魅力を発信するため、弊に設置されたディスプレイに架し出すデジタル画像を作成した。

「創利-丹波いいものショップ」に商品を提供

している生産者のうち、40日に4社をピックアップし、各生産者に取材を行った。また、その4社を紹介する画像については、11月の福知山製菓リニューアルオープンにあわせて1社あたり5枚、計20枚の画像を作成した。その後、定期的に地域産品の生産者への取材を続けることとし、新しいデジタル画像の作成を続けている。



地域連携の取り組み

01 子ども食堂



ふくちやま子ども食堂は子どもたちへの居場所の提供、食事・学習支援、保護者の負担軽減などを目的に活動を行っています。
11月の和食調理を皮切りに9月まで毎月2回開催をしています。
実施内容は卒らのガーデン内のあげパンパンを会場に5時間の同食事や勉強、大学生との交流を行っています。
成果は7月の国商展に保護者に向けたアンケートなどを添えて報告予定です。

02 由良・安寿亭フェス



「由良・安寿亭フェス」は、宮城県西巻地区の特産品をPRし、イベントを通じて住民の方々に地域に対する誇りや活力を伝えることを目的に、安寿亭と学生が協力し、実施したプロジェクトです。安寿亭の方々と打ち合わせや学生発表会、ニューの調子を兼ね、11月のイベントでは由良地区の特産品を活用した「由良オリンピックよりびざ」や「唐揚げにぎざ」、輪刈野菓の販売を行いました。地域の方々と対象にイベントに関するアンケート調査を行いました。プロジェクトを通じて、地域の方々からは学生との交流に期待する声もいただきました。

03 ふくちやまデザインチャレンジ



ふくちやまデザインプロジェクトは、デザインに注目した地域振興の考えを目的に活動しています。2017年10月には、講座を創設したデザイン講座を開催し、デザインへの理解や関心を深めました。また、2018年からは、地元商業者や学生、町民などから参加者の募集、地元工務店の学生会津西巻支店の開催をおこないました。デザインを通じて多くの方々と交流が生まれました。地域振興の認知・発信に携わることができて嬉しいです。

04 IKURA



宮城北部の伝統について、体験する機会を増やす、職人への取材を通じてアーツ・＆・クラフトの発展を促進することを目的としています。10月の伝統的のちぎれ紙のワークショップに向けて企画展イベントのPRを学生7人で行いました。また、アーツ・＆・クラフトについて、ものづくりに関わる人々を、作り手、売り手、買い手の立場に分けて取材を行いました。1000部発行を目標とし、宮城は内外に向けて情報発信を行います。
写真：「宮城の伝統的アーツ・＆・クラフト」展覧会の様子
写真：アーツ・＆・クラフトのワークショップの様子
写真：アーツ・＆・クラフトのワークショップの様子

05 ぶらすあるふあ



町プロジェクトは、協働の中で開催される予定の「ふくちやまアーツ・＆・クラフトフェスティバル2018」で、体験を通じて地域について考えることのできるブースの運営を目的に活動しています。今年度は、ブース内容の決定、スタッフの育成等をおこないました。内容としては、トイレットペーパーの芯を使った工作とし、アーツ・＆・クラフトの発展に、実証的に貢献に子ども達に学んでもらう機会を提供する予定です。



地域 × 研究

【研究紀要(年1冊)】 ※個人研究

ISSN2432-7662

福知山公立大学 研究紀要

第1巻 第1号

論文

北京圏地域の中小企業の実情と地域創生を目指した
産学公連携の提案……………井 端 雅一(1)
神谷 達夫

地方創生データウェアハウス JapanReview.Com
の構築とその活用可能性……………岡本 悦司(15)
神谷 達夫

サトウ食品工業の企業成長と財務政策……………齋藤 達弘(31)

自治体政策における総合計画とフューチャーデザイン……………杉 岡 秀紀(75)

中国水ビジネス市場における日本企業の進出戦略に関する研究
—株式会社オゾオカの事例—……………張 明 軍(91)

品質機能展開(QFD)による教育効果向上に関する研究
—成美大学での簿記教育の事例—……………内 藤 行 雄(129)
森田 哲 朗
三 品 勉

大学教育と地域資源開発
—福知山公立大学でのPBL教育事例を通じて—……………平 野 真(141)

東日本大震災に係る復興関連予算の再評価……………三 好 ゆう(169)
佐藤 ラクミン=嶋ウイムツティ

2017年3月
福知山公立大学

ISSN2432-7662

福知山公立大学 研究紀要

第2巻 第1号

論文

患者調査オーダーメイド集計からみた病院の種類、病床規模別の
急性心筋梗塞死亡退院率の比較……………岡本 悦司(1)

地方からの新規株式公開
2008年から2017年まで……………齋藤 達弘(9)

技術のモジュール化によるフレキシブルな工程設計手法の
開発に関する研究……………五月女 尚平(63)
嶋崎 善 章
三 品 勉

初年次における地域協働型教育に関する試行的考察
—地域経営演習Ⅰ・Ⅱの事例から—……………佐 藤 光(77)
杉 岡 秀 紀
江 上 直 樹

Team Teaching for English as a Second Language:
A Comprehensive Analysis in Miyazu, Japan……………Eric Hawkinson(95)
DeAngelo Galang
Akiko Soda

福知山市伝統工芸の観光資源化(1)
—地域の無形資産活用の試み—……………平 野 真(107)
中 尾 誠 二
神 谷 達 夫

2018年3月
福知山公立大学

ISSN2432-7662

福知山公立大学 研究紀要

第3巻 第1号

論文

データウェアハウス手法によるレセプトデータの
日韓比較可能性の検討……………岡本 悦司(1)
南 商 亮

機械学習を用いた農作物の等級判別
—農業におけるPBLの実施に向けた検討—……………神谷 達夫(13)
山 田 篤

岩家製菓の財務政策と中国旺旺……………齋藤 達弘(29)

キャッシュ・フロー・ベータと
アセット・ベータ、資本コスト……………齋藤 達弘(57)

平成の大合併と地方交付税改革
—福知山市の1市3町の合併を研究事例として—……………野 田 勝 康(91)

地域経営学におけるPBL教育のフレームワーク
—福知山公立大学での教育実践をもとに—……………平 野 真(115)
中 尾 誠 二
井 上 直 樹

中国における農村調査研修
—福知山公立大学での国際版PBL教育事例として—……………平 野 真(161)
張 明 軍

地域人材の育成と「地域協働型教育」
—福知山公立大学を例に—……………矢 口 芳 生(187)

2019年3月
福知山公立大学

【学長裁量経費(年1冊)】 ※共同研究

ISSN2432-7662

地域経営学とは何か
—福知山公立大学の挑戦—

福知山公立大学研究紀要
別冊 第1号

巻頭言井口 和起 (1)

第1章 「地域経営学」の社会的・学術的背景と到達点矢口 芳生 (5)

第2章 わが国における地域経営論の萌芽遠藤 尚秀 (51)

第3章 地域経営学のフレームワーク - 経営学からの展開 -平野 真 (89)

第4章 医療福祉経営学科からみた地域経営学芦田 信之 (127)

第5章 持続可能な社会における公益の構造
協働型社会政策の一視点富野 暉一郎 (147)

終章 地域経営学の役割と意義矢口 芳生 (169)

<地域経営学セミナー配布資料>

①地域の持続可能性とは何か
- 再生可能エネルギーを軸として -諸 富 徹 (187)

②地域経営学とは何か
- 日本学術会議での審議の経緯と内容 -藤 永 弘 (243)

<福知山公立大学地域経営学研究会について> (259)

2018年3月
福知山公立大学

ISSN2432-7662

福知山公立大学における地域協働型教育の
「これまで」と「これから」

福知山公立大学研究紀要
別冊 第2号

巻頭言井口 和起 (1)

序章 我々はどこからきたのか、我々は何者か、我々はどこに行くのか
.....杉岡 秀紀、江上 直樹 (3)

第1章 地域協働型教育の意義に関する理論的考察
-21世紀を生きるための「学び」という観点から-江上 直樹 (7)

第2章 地域協働型教育の学修内容に関する理論的考察
-福知山公立大学地域経営学部における初年次教育を事例にして-佐藤 充 (31)

第3章 福知山公立大学における地域協働型教育の現状と課題杉岡 秀紀 (53)

第4章 医療福祉経営学科における地域協働型教育星 雅丈 (95)

第5章 地域協働型教育における学外施設の役割と課題
-福知山公立大学まちかどキャンパス吹風舎での実践から-谷口 知弘 (117)

<福知山公立大学地域協働型教育研究会公開研究会配布資料>

① 小樽商科大学における地域協働教育の取組・成果・課題大津 晶 (135)

② 信州アカデミア構想-ユニバーシティ・エンゲージメントの推進-林 靖人 (151)

<福知山公立大学地域協働型教育研究会について> (211)

2019年3月
福知山公立大学

【地域研究プロジェクト】 ※北近畿地域連携センター所管

地域創生を加速化させる
福知山公立大学
教員プロジェクト
市民報告&交流会
2017.07.26 19~21時
@市民交流プラザふくちやま
市民交流スペース

公立大の教員と
お話ししてみませんか？

福知山公立大学では、現在地域創生を加速化するための調査研究プロジェクト（教員プロジェクト）に取り組んでいます。

今回は8つのプロジェクトの報告の場とともに、市民の皆さんとの交流の場を作りたいと思います。奮ってご参加ください。

発表テーマ（代表者）

- ①クラスター構築による地域産業創生研究（神谷達夫）
- ②福知山公立大学における「実践教育」概念の整理及び教育・評価ツールの開発（杉岡秀紀）
- ③大学生が関わる多世代交流型の自治活動開発に関する基礎調査（谷口知弘）
- ④地方創生アータウェアハウス構築に関する研究（岡本悦司）
- ⑤無形資産活用による地域観光資源開発の研究（平野真）
- ⑥京都舞鶴港のクルーズ船受入機能強化に向けた比較事例研究（佐藤充）
- ⑦いま北近畿では、どこが「先進地視察」されているかに関する研究（堀見直紀）
- ⑧観光資源としての里山（芦田信之）

予約申込み/問い合わせ

福知山公立大学北近畿地域連携センター
（担当：賀田、日井）
TEL：0773（24）7151
FAX：0773（24）7170
E-mail:kita-re@fukuchiyama.ac.jp

入場無料

お気軽にお越し下さい

Kita-re

福知山公立大学
The University of Fukuchiyama

【地域研究プロジェクト】 ※北近畿地域連携センター所管



福知山公立大学
地域教育研究
プロジェクト
成果報告会

先導的プログラム成果報告

【 】… 発表教員 ※順不同、敬称略

- [芦田 信之] かや山の家 -ヘルスツーリズムの里・拠点化プロジェクト-
- [塩見 直紀] 地元研究 (学生個々による地域資源活用オリジナル問題集の作成)
- [星 雅丈 / 三好 ゆう] 経営系学部による地域資源を活用した商品開発・販売の事例研究
- [杉岡 秀紀] 学外政策コンペティションや高大社連携イベントへの参加による学びの受信信プログラム

地域研究プロジェクト成果報告


【 】… 発表教員 ※順不同、敬称略

- [神谷 達夫] 山間地域における自動運転システム構築のためのNSS (衛生測位システム) 受信可能域の研究
- [佐藤 充] 北近畿地域における観光地経営の経営指標とその測定法に関する研究
- [張 明軍] クルーズ船寄港による商店街振興への可能性に関する研究 - 商店街周辺地域住民の受け入れ意識の規定因分析 -
- [芦田 信之] 与謝野町「かや山の家」におけるヘルスツーリズム観光活動
- [岡本 悦司] 北近畿市町村の地域包括ケアへの国保データベース活用状況に関する調査
- [平野 真] 福知山市の中心市街地活性化に関する研究 - 集積商業の持続可能な発展という視点から -
- [三好 ゆう] 公共施設の管理・運営に関する研究 - 文化公共施設に着目して -

【地域研究プロジェクト】 ※北近畿地域連携センター所管

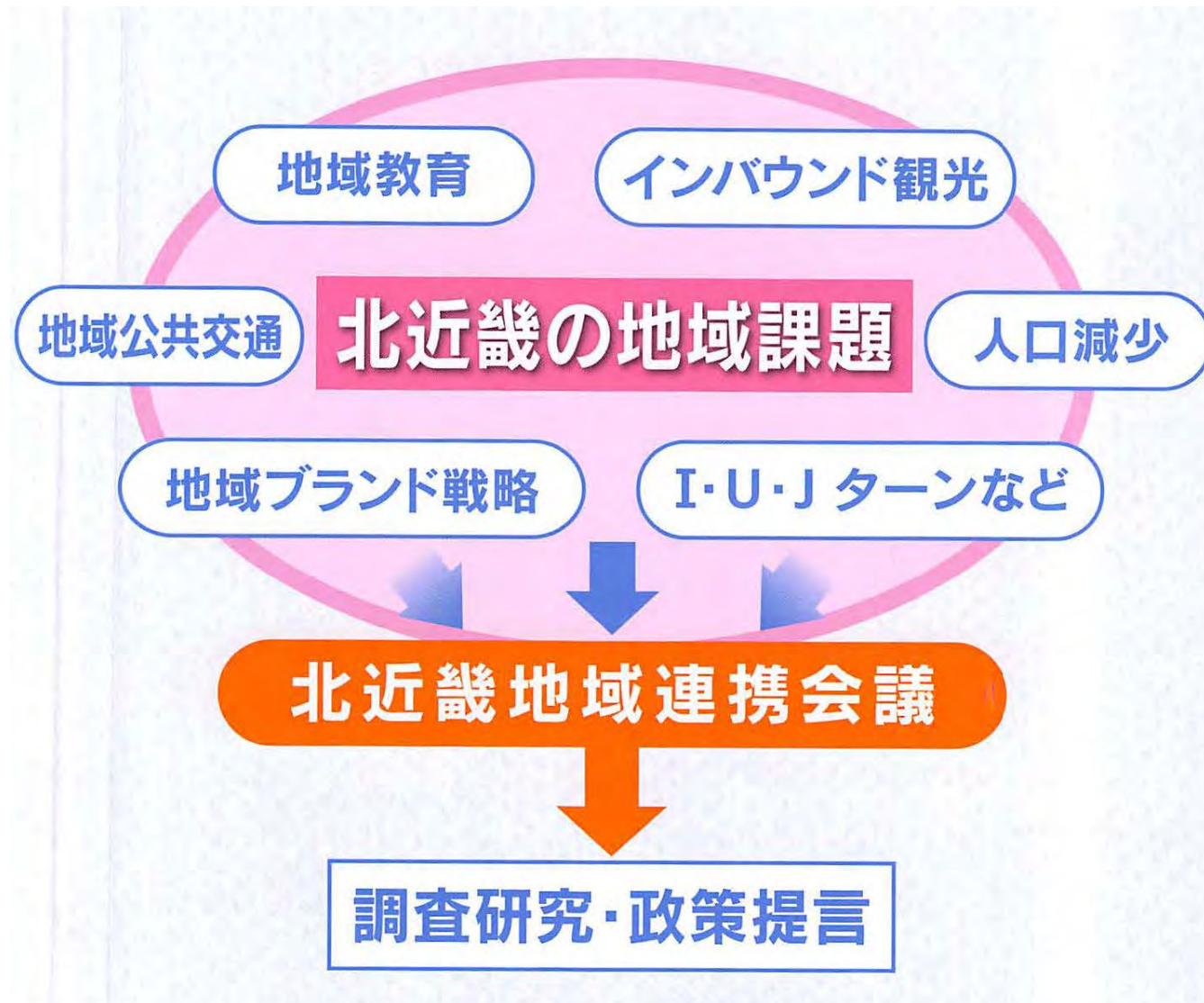
福知山公立大学
地域研究プロジェクト
成果報告会

●…発表教員 []…共同研究者 ※順不同、敬称略



- 岡本 悦司 [南 尚堯 (柳韓大学 Ubiquitous 保健医療行政学科教授 兼 福知山公立大学客員教授)]
ビッグデータを用いた高齢者入院医療の日韓比較研究
- 平野 真 [中尾 誠二 / 張 明暉 / 劉 鳳 (中国西南交通大学教授 兼 福知山公立大学客員教授) / 渋谷 節子]
交流観光による農村活性化の研究
—中国成都での事例を中心に—
- 神谷 達夫 [江上 直樹 / 佐藤 充 / 岡本 悦司]
高齢ドライバーの運転特性の研究
— RTK 測位 NSS を用いた高精度位置情報を含む
運転状況記録システムの開発—
- 佐藤 充 [神谷 達夫 / 江上 直樹]
ローカルな観光ビッグデータの収集・解析に関する研究
—北近畿地域を事例にして—
- 芦田 信之 [佐藤 恵 / 佐藤 充]
大学 IR 活動と地域協働型教育について
- 三好 ゆう
大河ドラマ放映による経済効果の推計について
- 山田 篤 [神谷 達夫]
機械学習型人工知能を用いた安価な農作物の選別システムの構築

【北近畿地域連携会議】 ※北近畿地域連携センター所管



地域連携の取り組み

【北近畿地域連携会議】

※北近畿地域連携センター所管

幹事

(平成30年3月31日現在)

- 森屋 松吉 (京都北都信用金庫 理事長) ※副代表幹事
- 森垣 裕孝 (但馬信用金庫 理事長) ※副代表幹事
- 寒竹 聖一 (WILLER TRAINS 代表取締役社長)
- 田中 達也 (西日本旅客鉄道株式会社 福知山支社長)
- 古山 正雄 (京都工芸繊維大学 学長)
- 江崎 保男 (兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科長)
- 井口 和起 (福知山公立大学 学長) ※代表幹事

(敬称略。順不同)

会員一覧(研究会別)

(研究会①)『高齢者の運転免許返納による社会的影響を改善するための、地域社会の新たなシステム構築と、その持続可能性にかかる社会経済モデル』

北近畿経済新聞社、京丹後市商工会、京都工芸繊維大学(幹事)、京都新聞社北部総局、京都中小企業家同友会(北部地域会)、京都府商工会連合会、丹波新聞社、日東精工株式会社、福知山公立大学(幹事)、村岡ファームガーデン

(研究会②-1)『若者の北近畿地域への定着に向けた新たなアプローチ』

綾部商工会議所、株式会社日進製作所、京都職業能力開発短期大学校、京都丹波・丹後ネットワーク、京都府漁業協同組合、京都府北部地域大学連携機構、京都府立農業大学校、京都府立林業大学校、京都北都信用金庫(幹事)、神戸新聞社但馬総局、KOKIN、JA京都福知山支店、但馬銀行、たじま農業協同組合、西日本旅客鉄道株式会社福知山支社(幹事)、福知山商工会議所、舞鶴工業高等専門学校、舞鶴商工会議所、与謝野町商工会、両丹日日新聞社

(研究会②-2)『北近畿を面的に周遊する観光への挑戦』

飯尾醸造、WILLER TRAINS株式会社(幹事)、株式会社丹後王国、北近畿みらい、京都銀行、京都府北部地域連携都市圏振興社、全但バス株式会社、但馬信用金庫(幹事)、但馬地域商工会振興協議会、丹後海陸交通株式会社、但南建設株式会社、丹波市商工会、豊岡商工会議所、兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科(幹事)、福知山市商工会、宮津商工会議所



(出所)京都新聞2017年5月17日

【北近畿地域連携会議】 ※北近畿地域連携センター所管

(第1期:2017~2018)

- (1)『高齢者の運転免許返納による社会的影響を改善するための地域社会の新たなシステム構築とその持続可能性にかかる社会経済モデル』
- (2)『若者の北近畿地域への定着に向けた新たなアプローチ』
- (3)『北近畿を面的に周遊する観光への挑戦』

【北近畿地域連携会議】 ※北近畿地域連携センター所管

(第2期:2019~2020)

(1)1分科会 ビッグデータを活用した周遊型観光圏の研究

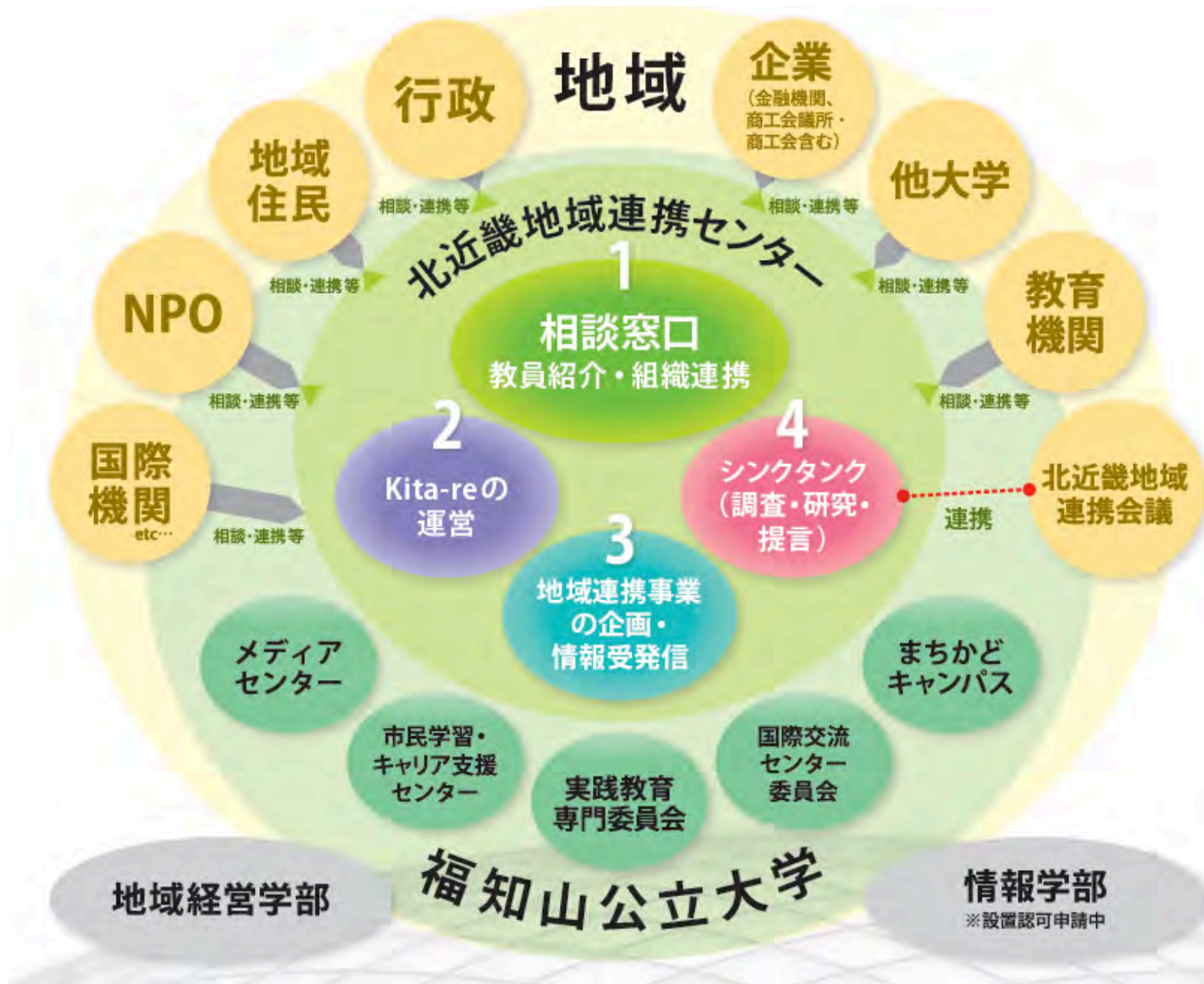
(2)第2分科会 北近畿地域における公共交通システムの新たな展開に関する研究

(3)研究会2 北近畿地域における地縁型関係人口に関する意識の分析研究会

地域 × 地域貢献

北近畿地域連携センター

地域連携の取り組み



1 地域から大学への 相談窓口・教員紹介・組織連携

- 相談窓口
- 教員紹介・専業マッチング
- 協定締結等の調整・情報交換 など



地域研究プロジェクト統制委員会 様子

2 Kita-re の運営

- コワーキングスペースの利用窓口
- Co-Lab. スペースの利用窓口
- カフェスペースの運営 など



福知山公立大学 学生の打ち合わせ 様子

3 地域連携事業の企画・ 情報受発信

- 講演会、シンポジウム等の企画・運営
- 高大連携事業の企画・実施
- 北近畿地域に関する情報の受発信 など



北近畿地域連携シンポジウム 様子

4 北近畿地域に関する シンクタンク（調査・研究・提言）

- 北近畿地域連携会議の事務局
- 地域研究プロジェクト
- 共同研究の企画・実施
- 受託研究の窓口 など



北近畿地域連携会議 研究会 様子

and more

- その他協力講義・協働事業等の実施

構成メンバー

(委員長／センター長)

杉岡秀紀(准教授/北近畿地域連携センター委員長)

(委員)

岡本悦司(教授／学部長)

神谷達夫(教授／メディアセンター長)

鄭年皓(教授)

江上直樹(助教／実践教育専門委員長)

(オブザーバー)

富野暉一郎(副学長／前センター長)

(事務局)

竹友良成、外賀豊樹、賀田秀樹、片山洋子

「包括協定」

番号	包括協定団体名	締結日
1	国立大学法人 京都工業繊維大学	2016年12月1日
2	大江まちづくり住民協議会	2017年1月18日
3	三和地域協議会	2017年1月18日
4	夜久野みらいまちづくり協議会	2017年1月18日
5	京都北都信用金庫	2017年3月31日
6	但馬信用金庫	2017年5月26日
7	一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社	2017年6月23日
8	西日本旅客鉄道株式会社・福知山支社	2017年12月1日
9	京都府	2018年10月22日
10	舞鶴市	2019年1月10日
11	綾部市	2019年1月10日
12	宮津市	2019年1月10日
13	京丹後市	2019年1月10日
14	伊根町	2019年1月10日
15	与謝野町	2019年1月10日
16	朝来市	2019年1月25日
17	丹波市	2019年1月25日

【北近畿地域連携センター（包括協定）】



地域連携の取り組み

「Kita-reの運営」





北近畿地域連携センター

交流やセミナー、
ワークショップにも。
どなたでも来た〜れ!

2016年4月、北近畿唯一の4年制大学として開学した福知山公立大学。学生同士だけでなく、地域住民とも教え合い、学び合う、そんな地域との連携づくりにも力を注ぎ、さまざまなイベントで活躍する学生の姿を見る機会も増えてきました。そんな同大学では開学と同時に、民間の行動力や知恵と、大学の高度な知的資源とを結び地域再生を図る「北近畿地域連携センター」を発足。2017年3月には地域連携のための拠点施設「Kita-re（キターレ）」も開設しました。この3月、その「Kita-re」に、新たにセミナーやワークショップ、講演会などに利用できる「Co-Lab.スペース」が誕生しました。活用場が増えた同施設の利用方法についてご紹介します。



OPEN 月～金曜 12:00～18:00
※本学学生・教職員は9:00～
※Co-Lab.スペースは土曜施設貸可(9:00～17:00)

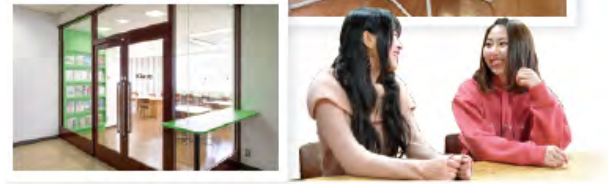
無料設備 ◆ 情報ラック ◆ 工房スペース



キャンパスMAP



施設紹介



<p>コワーキング・事務スペース</p> <p>24名程度利用可(グループ利用可)</p> <p>起業を目指す方のオフィス利用や会議の場に最適</p> <p>有料</p>  <p>【スポット(単席)利用】前日までに予約 13,500円 【通常利用】起業前中心 1ヵ月2,000円(年額24,000円) ※本学学生・教職員は無料</p>	<p>カフェスペース</p> <p>30名程度利用可</p> <p>交流やワークショップの場に最適</p> <p>無料</p> 	<p>NEW Co-Lab.スペース</p> <p>57名程度利用可(グループ利用可)</p> <p>セミナー・シンポジウム・講演会・懇話会などに最適</p> <p>有料</p>  <p>1時間600円 / 1時間(全席使用あり)900円 ※事前申込(当日予約不可) 土曜施設貸可(9:00～17:00)</p>
---	---	---



「開学記念連続講演会」(2016年度)

	日程	場所	基調講演テーマ	講師	参加数
第1回	9月10日	福知山市	地方創生時代における地方 公立大学の役割	片山 義博 氏 (慶應義塾大学教授)	200人
第2回	10月15日	与謝野町	デザインマネジメントによる まちづくり ～みえるまちをつくる～	田子學 氏 ((株)エムテド代表取締役)	150人
第3回	10月22日	宮津市	神山発！日本の田舎をステ キに変える ～人が人を呼ぶ地域資源の 活かし方～	大南 信也 氏 (NPO 法人 グリーンバレー理事長)	80人
第4回	11月 5日	伊根町	東北が取り組んでいる新し い農林水産業 ～「東の食の会」の事例紹介～	高橋 大就 氏 ((一社)「東の食の会」 事務局代表)	60人
第5回	11月26日	綾部市	都市農村交流から移住・定 住へ	小田切 徳美 氏 (明治大学教授)	150人
第6回	12月11日	舞鶴市	クルーズ観光新時代におけ る京都舞鶴港の可能性	山口 直彦 氏 (商船三井客船株 代表取締役社長)	150人
第7回	12月25日	京丹後市	地域資源は足元に埋まって いる	高野 誠鮮 氏 (元羽咋職員)	150人

「開学記念連続講演会」(2017年度)

回数	共催	テーマ	日時	会場・場所	講師(講演者)
第1回	篠山市	「『地方創生』時代の地域住民と自治体職員～求められる発想と行動の転換」	9月29日(金) 13:30～16:00	篠山市民センター 多目的ホール	九州大学大学院 法学研究科准教授 嶋田 暁文 氏
第2回	養父市	「持続可能な交流型ツーリズム～来訪者と受入地域の共生を目指して～」	10月21日(土) 14:30～17:00	養父市立 おおやホール	(社)そらの郷事務局次長 にし阿波 観光圏観光地域づくりマネージャー 出尾 宏二 氏
第3回	丹波市	「『地方創生』時代の地域住民と自治体職員～求められる発想と行動の転換」	11月12日(日) 13:30～16:00	丹波市立山南住民センター やまなみホール	関西大学 総合情報学部教授 徳山 美津恵 氏
第4回	豊岡市	「観光とアートの親和性」	12月9日(土) 13:30～16:00	豊岡市役所 大会議室	劇作家、演出家 平田 オリザ 氏
第5回	朝来市	「地域自治協議会の始めかた・進めかた・育てかた」	2月4日(日) 13:30～16:00	あさご・ささゆり ホール	IIHOE 人と組織と地球のための国際 研究所代表者 川北 秀人 氏

地域連携の取り組み

「北近畿創生フューチャーセッション」(2019年度)



京都府北部地域連携都市圏生涯学習講座

福知山公立大学
The University of Tsuyama

京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会

北近畿創生 フューチャーセッション

健康長寿の第1回 地域づくりの未来

参加無料 要予約

2019
6.29
14:00~17:00 土

場所 市民交流プラザふくちやま
3F 市民交流スペース

議題提供(2名) 14:10~15:10
フューチャーセッション 15:15~16:30
共有、講評 16:30~17:00

講師 小林 憲彦氏 福知山市 健康医療課
田村 浩司氏 ウェルストーク 豊岡理学療法士

ファシリテーター 杉岡 秀紀 福知山公立大学北近畿地域連携センター長
コメンテーター 岡本 悦司 同 地域経済学部医療福祉経営学学科教授

北近畿地域連携センター
Kita-re

ご予約・お問い合わせ ☎0773-24-7151

京都府福知山市学蔵 5570 福知山公立大学 2 号館 1 階「Kita-re」
〒612-0773 24-7152 大-01 kita-re@fu-shi.yamaguchi.ac.jp

主催(共催)：福知山公立大学/京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会



京都府北部地域連携都市圏生涯学習講座

福知山公立大学
The University of Tsuyama

京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会

北近畿創生 第2回 フューチャーセッション

超高齢社会の 地域交通の未来

2019
10.19
14:00~17:30

場所 峰山地域公民館 1階 大会議室 京都府京丹後市峰山町松野1030

14:10~14:50 話題提供 東 恒好氏 (京都府京丹後市の事例)
14:50~15:10 事例報告 岡山 慎氏 (兵庫県養父市の事例)
15:15~16:30 フューチャーセッション
16:30~17:30 共有、講評

参加無料 要予約

申込方法は裏面

講師
● 東 恒好氏 NPO法人「気運る(ふるど丹後町)」理事
「ワーバーで駆車し、マイカーを使ったライドシェア公共交通の実践」
● 岡山 慎氏 養父市 企画総務部 国家戦略特区・地方創生課主事
「養父市「やぶぐる」(新たな自家用有償旅客運送事業)の取組み」

ファシリテーター 杉岡 秀紀 福知山公立大学北近畿地域連携センター長
コメンテーター 富野 暉一郎 福知山公立大学副学長

北近畿創生フューチャーセッションでは、圏域やセクターを超え、北近畿地域で共通する課題(テーマ)に関心を持つ者が集い、北近畿地域内(京都府・兵庫県)のスピーカーなどからの話題提供により、「学習」をしながら、課題解決のための方策を参加者全員で検討する場所やコミュニティを創造します。

第2回は「超高齢社会の地域交通の未来」をテーマに、京都府(京丹後市)・兵庫県(養父市)それぞれの事例をもとに、参加者全員で未来志向の対話をします。



地域連携の取り組み

「宮津わかもの会議」(2018年度～)

まちかどキャンパス事業（地方創生交付金事業）@宮津

宮津わかもの会議

平成生まれの30歳以下の30名による
『宮津の30の未来』を考える会議

2018/12/26（水） 受付8:30～

宮津市福祉・教育総合プラザ
宮津シーサイドマートミッブル
3階 第1コミュニティルーム

第1部 9:00～12:10	第2部 13:30～17:00
講演会	「宮津の未来」を 考えるワークショップ
～地域活性化の取組～	～宮津愛を高めるために わかものができること～
講師：Mおいしいグルメ開発研究所 所長 料理研究家 小松美香氏 特定非営利活動法人TEAM且波 理事 濱田祐太氏 上宮津地域会議 代表 八尋慈教氏	

参加費 無料
※ただし、お弁当・お茶・お菓子代実費として
大学生・社会人1000円
高校生以下500円

主催 「宮津わかもの会議」実行委員会
共催 福知山公立大学
(北近畿地域連携センター・実践教育専門委員会 宮津市)
協力 特定非営利活動法人TEAM且波

福知山公立大学まちかどキャンパス事業（地方創生推進交付金事業）@宮津

第2回 宮津わかもの会議

宮津の未来を
考える!

2019 要申込
8.10 土
10:00～17:00

宮津市福祉・教育総合プラザ
宮津シーサイドマートミッブル3階
第1コミュニティルーム



※お着しの際には宮津市役所までご利用ください。 ※駐車場は宮津市観光交流センター立派駐車場をご利用ください。(500台/2階)

午前の部 10:15～12:15	午後の部 13:00～17:00
<p>①首長対談（60分） 市長・町長と考える宮津の未来 対談者：宮津市長 榊原文氏、与謝野町長 山内真良氏</p> <p>②若者鼎談（60分） わかものと考える宮津の未来 鼎談者：公立高取道徳大学大学院修士2年生 南田 直樹氏 福知山公立大学地域経済学専攻1年生 山内 博貴氏 宮1年生 杉本 義人氏（実行委員）</p>	<p>30の宣言の 実現に向けての議論 グループワーク/共有タイム</p> <p>講師：スーパーバイザー/宮津市市長 榊原文氏 福知山公立大学地域経済学専攻主任 福知山公立大学北近畿地域連携センター長 杉野 博紀氏 公立高取道徳大学大学院修士2年生 南田 直樹氏</p> <p>※わかもの会議って？「若者目線から宮津市の未来について語り、未来を築くための行動を推進し、行動へとつなげる」ことを目的に、福知山公立大学の学生が主体となり実行委員会を立ち上げたものです。</p>

主催：「宮津わかもの会議」実行委員会
共催：福知山公立大学（北近畿地域連携センター）、宮津市
協力：特定非営利活動法人 TEAM 且波

参加者受付中 参加費無料 当日参加、前年同様

地域連携の取り組み

「(三市連携) 高大連携研究会」(2018年度～)



福知山公立大学まちかどキャンパス事業 (福知山市・丹波市・朝来市連携事業)

生徒が主語となる 総合的な探究 第1回

— 自ら学ぼうとする高校生の育成のために —

2019
8.27 火
17:30 ~ 19:30

市民交流プラザふくちやま 会議室4-1
(京都府福知山市駅前町400)

参加無料



講師 荒瀬 克己 氏 (大谷大学文学部教授)

京都府立第一高等学校校長、京都府教育委員会教育企画課長を経て、2018年から現職。京都府教育委員会常務副委員長、関西国際大学常務副校長・学長特別補佐、東洋大学教職大学院院長、北摂教育大学理事等を兼任。大学エグゼクティブ本部・高大連携推進委員、市民教育推進委員、公益財団法人分科会、新しい時代の国際中等教育の志を特別顧問。新しい時代の国際中等教育の志をワーキンググループ推進、教育実践部会副会長、文部科学省「大学入試共通テスト」検討・準備グループ委員、大学入試センター大学入試共通テスト活用委員兼委員、スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 支援事業の今後の地方自治体に関する有識者会議委員、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構独立大学教育研究評価委員会委員等を務める。

スケジュール (予定)

17:30 ~ 17:40	開会
17:40 ~ 18:30	講演・話題提供
18:30 ~ 18:40	休憩
18:40 ~ 19:00	グループディスカッション
19:00 ~ 19:20	質疑応答
19:20 ~ 19:30	閉会

参加募集 北近畿地域内の高校教員、大学教員、行政職員 ほか **45名**

Googleフォームより
お申し込みください

*** 定員に達し次第受付終了 ***

※FAX(0773-24-7152)・メール(dka-spp@fukuyama-u.ac.jp)でも可。定例(土)日不可。当日、早朝・夜間(勤務時間外)記載、無印の場合は「無し」と記載。住所、電話番号を記載してください。

福知山公立大学
The University of Fukuyama

お問い合わせは 北近畿地域連携センター
0773-24-7151

地域連携の取り組み

「グローバル特講（北近畿の地域創生）」(2018年度～)

聴講歓迎（参加無料／予約不要）



福知山公立大学地域経営学部 グローカル特別講義 I (杉岡)

北近畿地域の地域創生 1

【北近畿地域内の自治体、 包括協定締結団体との協力講義】

北近畿地域内の地域創生の第一線で活躍する自治体トップリーダーや自治体職員、本学の包括協定締結団体をゲストに迎え、「北近畿地域の地域創生」について考える講義を実施します。全て公開としますので奮ってご参加下さい。

- 日 時：2019年4月17日～7月17日
毎週水限4限（14:30～16:00）
- 会 場：4号館103教室

【お問い合わせ】北近畿地域連携センター（0773-24-7151）

日にち	団体名	講師名	テーマ
4月17日	舞鶴市	高嶋 宏行 氏 (企画政策課企画調整係係長)	「舞鶴市における地方創生の取り組みについて」
4月24日	京丹後市	新井 清宏 氏 (政策総括監兼市長公室長)	「市民と地域がキラリと『光り輝くまち』に」
5月8日	綾部市	山崎 善也 氏 (綾部市長)	「驚きの地方創生『京都・あやべスタイル』」
5月15日	宮津市	浅野 誠 氏 (企画財政部長)	「住民協働によるまちづくりと今後の宮津市のあり方」
5月22日	与謝野町	山添 藤真 氏 (与謝野町長)	「地方創生の未来」
5月29日	伊根町	前野 真一 氏 (企画観光課 主任)	「情報インフラ整備で地方が変わる-タブレット全戸配布で課題解決-」
6月12日	豊岡市	井上 靖彦 氏 (政策調整部政策調整課 課長)	「小さな世界都市～Local & Global city～を目指して」
6月19日	朝来市	馬袋 真紀 氏 (総合政策課創生企画係長)	「一人ひとりの『やってみよう』を応援する朝来市のまちづくり」
6月26日	養父市	広瀬 栄 氏 (養父市長)	「国家戦略特区と養父市の地方創生」
7月3日	丹波市	余田 一幸 氏 (シティプロモーション担当理事)	丹波市創生シティプロモーション ESSENCE
7月10日	丹波篠山市	竹見 聖司 氏 (政策部創造都市課長)	「市制50周年 20歳になって名乗ります。『丹波篠山市』-市名変更と地域ブランド戦略」
7月17日	京都府	藤岡 栄氏 (一般社団法人森の京都地域振興社企画部長)	「森の京都と府の地域振興政策について」

地域連携の取り組み

「グローバル特講（北近畿の地域創生）」(2018年度～)

聴講歓迎（参加無料／予約不要）



福知山公立大学地域経営学部 グローバル特別講義Ⅳ (杉岡)

北近畿地域の地域創生2

【北近畿地域の包括協定締結団体との協力講義】

本学の包括協定締結団体であり、北近畿地域内の地域創生の第一線で活躍する団体のキーパーソンをゲストに迎え、「北近畿地域の地域創生」について考える講義を実施します。ゲスト回は公開としますので奮ってご参加下さい。

●日 時：2019年10月9日～2020年1月8日
毎週水限2限（10:30～12:00）

●会 場：4号館309教室

【協力・お問い合わせ】北近畿地域連携センター（0773-24-7151）

日にち	団体名	担当講師	公開
10月2日	ガイダンス	杉岡 秀紀	
10月9日	京都工芸繊維大学	桑原 敦彰 氏 (京都工芸繊維大学工芸科学研究科教授/ 工芸科学部副学部長・地域創生 Tech Program 長)	○
10月16日	ふりかえりワークショップ	杉岡 秀紀	
10月23日	三和地域協議会	岡部 成幸 氏 (三和地域協議会事務局長)	○
10月30日	ふりかえりワークショップ	杉岡 秀紀	
11月6日	京都北郡信用金庫	足立 渉 氏 (京都北郡信用金庫常勤理事・地域創生事業部長)	○
11月13日	ふりかえりワークショップ	杉岡 秀紀	
11月20日	但馬信用金庫	宮垣 健生 氏 (但馬信用金庫常勤理事・事業支援部長)	○
11月27日	ふりかえりワークショップ	杉岡 秀紀	
12月4日	中間ふりかえり	杉岡 秀紀	
12月11日	一般社団法人京都府北部 地域連携都市圏振興社 (海の京都 DMO)	宮田 英樹 氏 (海の京都 DMO 取締役総合企画局長)	○
12月18日	ふりかえりワークショップ	杉岡 秀紀	
1月8日	西日本旅客鉄道株式会社 福知山支社	立野 照司 氏 (JR 西日本福知山支社地域連携推進室長)	○
1月15日	ふりかえりワークショップ	杉岡 秀紀	
1月22日	まとめ	杉岡 秀紀	

地域連携の取り組み

「関係人口創出・拡大モデル事業」(2019年度)



大学生と中高生で地域を語る
ふくちやま
未来会議
2019
8.19.
13:30 ~ 16:30
福知山公立大学 (Osaka)
北近畿地域連携センター
CS-Lab. スペース

参加無料



総務省関係人口創出・拡大モデル事業
可能性は
1地元にあり!
1泊2日
**ふるさと
再発見ツアー**
旅費・宿泊費 無料の場
2019
9.7 ± 8
13:00 JR福知山駅改札集合
2019
9.20 金 21
13:00 JR福知山駅改札集合

福知山・朝来 編
丹波 編



総務省関係人口創出・拡大モデル事業
**ふるさとを
生きる** ワークショップ
in 福知山市
参加
無料
自分が生まれたふるさとで暮らしたい!
都市部でなく地方で暮らしたい!
地方での暮らしが気になる!
だけど、こんな不安はありませんか?
仕事はあるの? 周りの友達はあるの?
出て行って、寂しくないの? 友達と
ふるさとに暮らすタイミングはいつ?
同年代で活躍中の人はいるの?
このワークショップでは、ふるさとで暮らす先方のお話を聞き、
参加者同士で交流をはかりながら、
自分の将来を具体的に思い描きます。

福知山在住
お話を聞く方
内務: 伊藤 浩二さん (福知山市)
伊藤 浩二さん (福知山市)
伊藤 浩二さん (福知山市)
伊藤 浩二さん (福知山市)

先輩大学生と語り合う
地域の今と未来
福知山公立大学、福知大学、京都府立
大学の北近畿地域連携センターと地元の中
高生とが地域社会の発展をめぐる
ワークショップ形式で意見交換する
ことを通じて、地元に対する関心の
醸成、気づき等を共有しながら、「関
者が地域のことを知る、地域にかかわる、
地域に参画、地域で働くことの意味・
意義」について共に考えます。

福知山公立大学
The University of Fukushima



総務省関係人口創出・拡大モデル事業
**ふるさとを
生きる** ワークショップ
in 朝来市
参加
無料
自分が生まれたふるさとで暮らしたい!
都市部でなく地方で暮らしたい!
地方での暮らしが気になる!
だけど、こんな不安はありませんか?
仕事はあるの? 周りの友達はあるの?
出て行って、寂しくないの? 友達と
ふるさとに暮らすタイミングはいつ?
同年代で活躍中の人はいるの?
このワークショップでは、ふるさとで暮らす先方のお話を聞き、
参加者同士で交流をはかりながら、自分の将来を具体的に思い描きます。

朝来市在住
お話を聞く方
内務: 伊藤 浩二さん (福知山市)
伊藤 浩二さん (福知山市)
伊藤 浩二さん (福知山市)
伊藤 浩二さん (福知山市)

2019
11.16 ±
13:30 ~ 16:30 13:00 受付開始
あさご・さきゆりホール
〒678-3511 兵庫県朝来市南 73-1

主催: ふるさともう一度会議 (福知山市、朝来市、丹波市、福知山公立大学)

福知山公立大学
University of Fukushima



総務省関係人口創出・拡大モデル事業
2週間
田舎暮らし!
**移住体験
ツアー**
朝来市編
天空の城竹田城跡がある朝来市で
田舎移住体験してみませんか?
若い人にとって早期の新しい職業を目指している「農業総合
法人ファームくらぶ」にて、朝来市などの農業体験を通じて、若年
層からの移住促進を図ることがあります。また、朝来市と近隣の朝
来市において、朝来市現住の移住者のアドバイスも受けられます。

参加のお申し込みは
Google
フォーム
FAX
メール
農事総合法人ファームくらぶ
兵庫県朝来市朝来山町1-1-1
電話 7,000円/日(13日費93,000円)
仕事時間 8:00 ~ 17:00 別途追加
参加費無料 (食費、雑費は各自負担となります。
申込期間 11月1日(水)15:00前 ~ 10月1日(水)15:00前
(電話) 4,500円/日)

第1次募集	応募締切 9.1(水)	第2次募集	応募締切 9.9(水)
9.2(木) ~ 15(日)	農作業: 2名	9.16(木) ~ 29(日)	農作業: 2名
第3次募集	応募締切 9.24(水)	第4次募集	応募締切 10.7(水)
9.30(木) ~ 10.13(日)	農作業: 4名	10.14(木) ~ 27(日)	農作業: 4名

福知山公立大学
The University of Fukushima
北近畿地域連携センター
朝来市 0773-24-7151



2019
10.27
15:00 ~ 18:00 14:30 受付開始
主催: ふるさともう一度会議 (福知山
県) 協賛: 福知山公立大学 北近畿地域連携



総務省関係人口創出・拡大モデル事業
4日間お仕事を
しながら田舎暮らし!
**移住
体験
ツアー**
朝来市編 第2弾
天空の城竹田城跡がある朝来市で
田舎移住体験してみませんか?
【天竺山】として人気を誇る竹田城跡の地下に隠れた穴場【天竺山
入り口】の温泉が、朝来市を観光する際の楽しみ方のひとつ。朝来市
の自然環境を存続させながら、移住者の暮らしを支えるシステム。

第1回 実施期間	応募締切 10.12(水)	第2回 実施期間	応募締切 10.12(水)
10.26(土) ~ 11.8(日)	定員: 1名程度 開始 10.25(金)	11.9(土) ~ 22(日)	定員: 1名程度 開始 11.8(日)
第3回 実施期間	応募締切 11.9(土)	第4回 実施期間	応募締切 11.9(土)
11.23(土) ~ 12.6(日)	定員: 1名程度 開始 11.22(金)	12.7(土) ~ 20(日)	定員: 1名程度 開始 11.26(日)
第5回 実施期間	応募締切 11.9(土)		
12.21(土) ~ 1.5(日)	定員: 1名程度 開始 11.20(金)		

主催: ふるさともう一度会議 (福知山市、朝来市、丹波市、福知山公立大学)
協賛: 福知山公立大学 北近畿地域連携センター 0773-24-7151

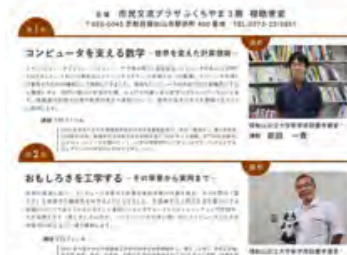
地域連携の取り組み

「情報発信」(HP・facebook・NL・報告書)



市民学習・キャリア支援センター

「公開講座」



10/15第3回福知山公立大学公開講座 情報学ことはじめ—コンピュータの数学から楽しさの工学まで—

‘PDFダウンロード→2019第3回福知山公立大学公開講座チラシPDF第3回福知山公立大学公...

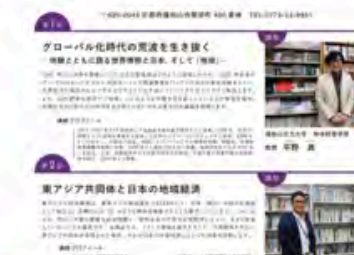
2019.09.17



2019年7/29第2回福知山公立大学公開講座

2019年7/29第2回福知山公立大学公開講座のご案内 チラシPDFダウンロード→第2回公開講...

2019.07.11



2019年度6/25第1回福知山公立大学公開講座「国際経営分野の理論と地域での実践」

2019年6/25第1回福知山公立大学公開講座開催のご案内 2019年度第1回福知山公立大学...

2019.06.11



2/8第5回福知山公立大学公開講座「地域×大学～国際農村振興の理論と地域での実践」

2018年2/8第5回福知山公立大学公開講座開催のご案内 *チラシPDFダウンロード (約241...

2019.02.06



12/10第4回福知山公立大学公開講座「地域×大学～多文化共生の理論と地域での実践」

2018年12/10第4回福知山公立大学公開講座開催のご案内 *チラシPDFダウンロード (約2...

2018.11.24



11/29第3回福知山公立大学公開講座「地域×大学～情報学の理論と地域での実践」

2018年11/29第3回福知山公立大学公開講座開催のご案内 *チラシPDFダウンロード (約2...

2018.11.24

「こども・若者学び支援」



**2019年8/8富野副学長の天文教室
～美しい宇宙の事をもっと
知ろう！**

福知山公立大学 こども・若者学
び支援事業「富野副学長の天文教
室～美しい宇宙のこ...

2019.07.11

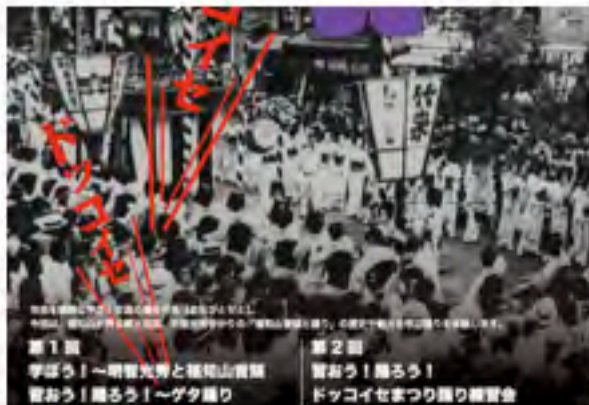


**8/10「富野副学長の天文教室
～美しい宇宙の事をもっと
知ろう！」**

福知山公立大学こども・若者学
び支援事業「富野副学長の天文教室
～美しい宇宙のこ...

2018.07.19

「まちびとゼミ」



第1回7/31、第2回8/6【まちびとゼミ】学ぼう！習う！踊る！明智光秀と福知山音頭

市民を講師に学びと交流の場を作る【まちびとゼミ】チラシ PDF (約1.2MB) →まちび...

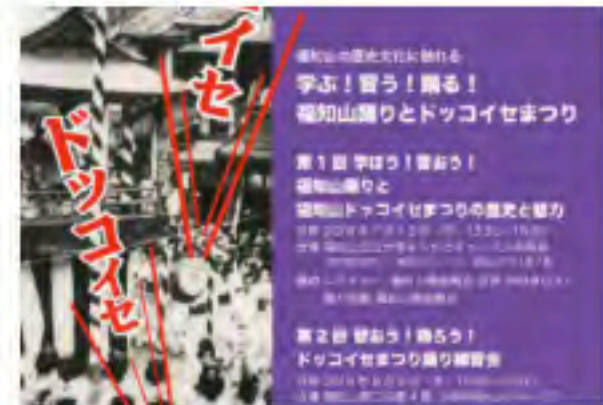
2019.07.16



10/17【まちびとゼミ】「RUN伴」の活動を通して「認知症と地域社会」について学び考えます

学ぼう！やってみよう！「認知症×地域社会」～認知症の人と伴に走る全国リレー「RUN...」

2018.09.30



第1回7/15、第2回8/9【まちびとゼミ】福知山の歴史文化に触れる～学ぼう！習う！踊る！福知山踊りとドッコイセまつり

市民を講師に学びと交流の場を作る【まちびとゼミ】福知山踊りをテーマに開催「福...

2018.07.10

「京都社会人大学校（旧高齢者大学校）」



京都社会人大学校「北近畿校」
受講生募集 2018


井口 和紀

生きがい発見と新たなまなびの場
みんなで語り合ひましょ

京都高齢者大学校は「新しい人生に訪れる感動や成長、仲間作り、生きがいの発見、より良い生活設計や情報収集の機会を」ところを目標に、2012年に北近畿府内で開校されました。開校以来、これまで京都社会人大学校の前身である旧京都府立総合高等学校、長浜バイオ大学が運営する高齢者・社会人の学びの場です。

福知山公立大学は北近畿府内の各府県に教育し育んでいくことや府県立京都社会人大学校との連携を推進し、2018年度より長浜バイオ大学が運営する京都社会人大学校「北近畿校」を開設しました。

今年度は2学期を設け、各府県で京都社会人大学校の協賛校から、講師、講師や学生が活躍して活躍してまいります。ご来校が望まれる方は、学びの場をぜひ活用いただき、ご来校が望まれる方はぜひご来校ください。

京都社会人大学校「北近畿校」

京都高齢者大学校は、関西文理総合学園・長浜バイオ大学が運営する高齢者・社会人の...

2018.05.30

地域連携の取り組み

【まちかどキャンパス「吹風舎」】

大学の教職員・学生と地域の人々が集い
ひとを育てる。まちを育てる。

ふくちしゃ
福知山公立大学 吹風舎
まちかどキャンパス

名付け
「吹風舎（ふくちしゃ）」の名は、和泉式部の歌と言われる「丹波なる吹風（ふくち）の山のもみじ葉は散らぬ先より散るかぞおもむ」の「吹風（ふくち）」の文字にヒントをえて名付けました。
大学が福知山に新たな風を吹かせたいとの思いを込めたものです。

まちかどキャンパス「吹風舎（ふくちしゃ）」は、大学の教職員・学生と地域の人々が集い、交流する機会と場をつくる「いえ（舎）」です。多様な人々が集い、話し合いや共同作業を通して学び合い、持続可能な地域社会形成の担い手となる人を育てる場を目指しています。
また、地域の公民館や集会所などを活用して取り組まれる住民主体の事業のモデルを提供することも目的としています。



学び合う「場」

- みんなで学び合う場**
- ◇福知山公立大学公開講座「井口学長塾」「まちびとゼミ」
 - ◇社会起業家の育成 ソーシャルビジネス立ち上げ支援
 - ◇福知山市の生涯学習事業等との連携

- 出会いと交流の場**
- ◇子ども（小・中）の遊びと学びの寺子屋事業
 - ◇多世代（子ども・若者・社会人・高齢者）の遊びと学びの寺子屋事業

情報を交換する「場」

- 本をきっかけにつながりを生む場**
- ◇まちライブラリー @福知山公立大学「吹風舎」

- 学ぶ・感じる展示と情報発信の場**
- ◇まちかどギャラリー
 - ◇大学活動紹介、情報提供
 - ◇まちかど放送局

実践する「場」

- 知恵を集めて企て実践する場**
- ◇大学・学生 × 地域協働企画事業
 - ◇大学ゼミ活動での活用



【まちかどキャンパス「吹風舎」】

ニュース



商店街にまちかどキャンパス 福知山公立大、空き店舗活用

京都府福知山市はこのほど、福知山公立大の講義や市民講座を行う「まちかどキャンパス」を、同市上新の新町商店街の空き店舗で来春に開設する方針を、市議会予算審査委員会で明らかにした。公立大近くにキャンパスを開く京都工芸繊維大と連携して活用する予定で、地域住民と一体となった大学づくりを加速させる。

予定地は、市役所から近い同商店街の一角にあり、かつて写真館だった木造2階建て延べ約100平方メートルの建物。店舗と住居が一体となった構造で、今後、耐震補強を行う。設計や建物のデザイン策定は、公立大と包括協定を結ぶ工繊大が担い、来年2月には改修を終える予定。現在、賃貸借契約に向けて詰めの協議をしている。



来春から福知山公立大の「まちかどキャンパス」として活用される予定の空き店舗（右）＝福知山市上新・新町商店街

まちかどキャンパスは、来年4月から公立大の学生が受講の場にしたり、フィールドワーク調査の拠点にしたりする。さらに、大学教員による市民向けの各種公開講座や、工繊大の学生も講義や調査研究で利用する。新町商店街で毎月行われている催し「福知山ワンダマーケット」などの活性化イベントにも学生が参加し、打ち合わせでの活用も検討しているという。

市大学政策課は「若者の顔が見えることは商店街の活性化にもつながる。多くの市民の方々に来てもらい、学生と一緒に地域の課題を解決する協働の場にしていきたい」としている。

質疑応答

【テーマ】

「来年度の情報学部開設を見据え
本学の地域連携に期待することとは？」

北近畿地域連携センター

Kita-re

日本の地域課題の縮図、北近畿地域で
地域と大学をつなぎ、地域創生に貢献する。

北近畿地域連携センター

TEL: 0773-24-7151 FAX: 0773-24-7152

HP:<https://www.fukuchiyama.ac.jp/kitare/>

Email: kita-re@fukuchiyama.ac.jp



福知山公立大学

The University of Fukuchiyama